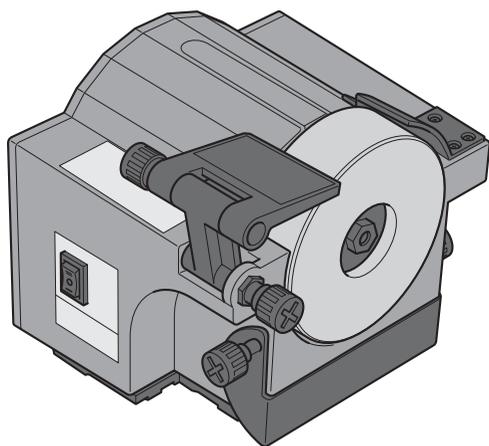


# 両面電着ダイヤモンド 刃物グラインダ

品番

DWG-100



各部の名称と機能	2～3
本体各部	2～3
付属品	2～3
安全上のご注意	4～6
警告	4～6
注意	6
ご使用前の準備	7～8
角度の調整方法(タテ研ぎ)	7
角度の調整方法(面研ぎ)	8
使用方法	9～11
使用方法	9～10
終了方法	11
包丁の種類と刃先の研ぎ方	11
保守と点検	12～14
砥石の交換	12～13
作業後のお手入れ	14
故障かな?と思ったら	15
仕様	16

各部の名称

安全上のご注意

ご使用前の準備

使いかた

その他

このたびは両面電着ダイヤモンド刃物グラインダをお買い求めいただき、ありがとうございます。

この商品は、包丁やハサミなどの刃物を研ぐための電動工具です。

●正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に本取扱説明書を必ず読み、記載の手順に従ってご使用ください。

お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見ることができる場所に、大切に保管してください。

●第三者に譲渡・貸与される場合も、この説明書を必ず添付してください。

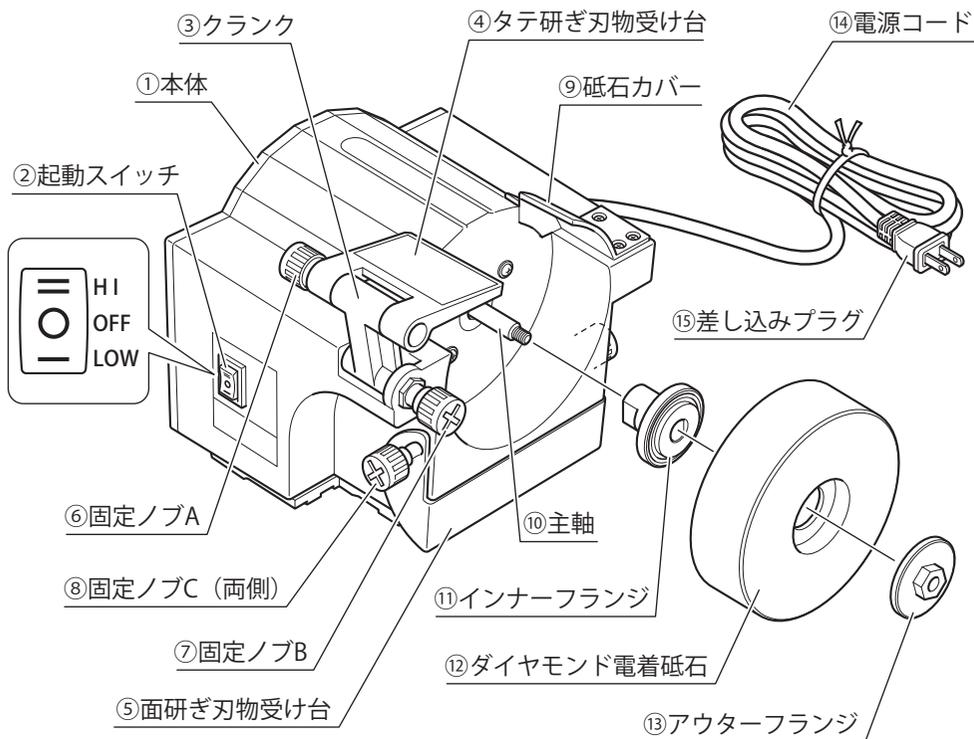
●本取扱説明書の裏表紙は、保証書となっております。販売店より「お買上げ日・販売店名」などの記入があることをお確かめください。

●当商品に関するお問い合わせは、お買い求めの販売店もしくは当社(下記・裏表紙記載)にご連絡ください。



# 各部の名称と機能

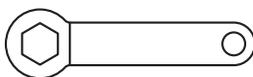
## ■本体各部



## ■付属品



⑯ インナーフランジ用  
レンチ



⑰ アウターフランジ用  
六角レンチ



⑱ マスク

各部の名称

安全上のご注意

ご使用前の準備

使いかた

その他

## 梱包内容の確認

開梱後、下記の物が揃っているかご確認ください。  
不足している場合は、販売店または発売元までご連絡ください。

No.	名 称	機 能
①	本体	本体です。
②	起動スイッチ	使用するときにはHIまたはLOWに切り替えます。 = :HI(高速)    - :LOW(低速)    ○ :OFF(停止)
③	クランク	タテ研ぎ刃物受け台の角度調整部分です。
④	タテ研ぎ刃物受け台	タテ研ぎ時に刃物を沿わせる台です。
⑤	面研ぎ刃物受け台	面研ぎ時に刃物を沿わせる台です。
⑥	固定ノブ A	タテ研ぎ刃物受け台の角度調整時に使用します。 <b>P7</b>
⑦	固定ノブ B	タテ研ぎ刃物受け台の角度調整時に使用します。 <b>P7</b>
⑧	固定ノブ C (両側)	面研ぎ刃物受け台の角度調整時に使用します。 <b>P8</b>
⑨	砥石カバー	砥石に触れないようにするカバーです。
⑩	主軸	砥石を固定する回転軸です。
⑪	インナーフランジ	砥石を主軸に固定するためのフランジです。
⑫	ダイヤモンド電着砥石	ダイヤモンド粒度 # 400 (中目) の砥石です。 (外径97×幅30×穴径20mm)
⑬	アウターフランジ	砥石を主軸に固定するためのフランジです。
⑭	電源コード	電源コードです。
⑮	差し込みプラグ	差し込みプラグです。

各部の名称

安全上のご注意

ご使用前の準備

使いかた

その他

No.	名 称	機 能
⑯	インナーフランジ用レンチ	インナーフランジを固定するレンチです。
⑰	アウターフランジ用六角レンチ	アウターフランジに使用するレンチです。
⑱	マスク	保護用マスクです。(5 枚入り)

### ■部品別売表

No.	部 品 名	品 番	入 数
⑲	ダイヤモンド電着砥石 中目 #400	DWG-400	1個
⑳	ダイヤモンド電着砥石 細目 #600	DWG-600	1個

# 安全上のご注意

必ずお守りください。

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを下記のように説明しています。

■表示内容を無視して、誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分しています。

## 警告

『死亡や重傷を負う、または火災が発生するおそれがある内容』です。

## 注意

『傷害を負う、または物的損害が発生するおそれがある内容』です。

■お守りいただく内容の種類を次の図記号で区分しています。



してはいけない内容  
『禁止事項』です。



必ず実行していただく内容  
『強制事項』です。

## 警告



運転中は砥石や回転部に手や顔を近づけない。

・切削粉じん（火の粉）が飛び出し、事故やけがの原因となります。



無理な姿勢で作業しない。

・事故やけがの原因となります。



ゴミやホコリの多い場所には設置しない。

・加熱事故や異常磨耗の原因となります。



砥石を外したまま使用しない。

・事故やけが、故障の原因となります。



軍手などの巻き込まれる恐れのある手袋を着用して使用しない。

・けがの原因となります。



濡れ手禁止

ぬれた手で、差し込みプラグの抜き差しはしない。

・感電やけがの原因となります。



分解禁止

分解・改造を行わない。

・事故やけが、故障の原因となります。修理はお買い上げの販売店、または発売元までご連絡ください。



使用中に、作業員以外は近づけない。

・けがの原因となります。



電源コードは乱暴に扱わない。

- 電源コードを持って本体を運んだり、電源コードを引っ張ってコンセントから抜かない。
- 電源コードを熱、油、角のとがった所に近付けない。
- 電源コードに重い物を載せたり、挟み込んだりしない。
- ・電源コードを傷め、断線、短絡（ショート）し、火災や感電の原因となります。



取扱説明書をよく読み、指示に従う。

- ・取扱説明書に記載された内容以外での使用は、事故の原因となります。



下記の条件を満たす場所で使用する。

- 雨や水などがかからない、乾燥した場所
- 可燃性のガスや液体、揮発性可燃物や火気が近くに無い場所
- 足場が水平で、安定している場所
- ・上記に反する場所での使用は、火災や感電、爆発などの重大な事故や、けがの原因となります。



作業はきちんとした服装で行う。

- ・作業環境に応じて、保護メガネ、マスク、皮革製の作業用手袋等の保護具を着用してください。
- ・ネクタイなどの装身具を外し、長い髪は束ねて作業を行ってください。回転部に巻き込まれる恐れがあり危険です。



使用中に調子が悪くなったり、異常音が出たらすぐに使用を中止する。

- ・火災や事故の原因となります。お買い上げの販売店までご連絡ください。



使用電源は必ず銘板に表示してある電圧（単相交流 100V）で使用する。

- ・発火や故障、性能低下の原因となります。



使用前に、本機に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認する。

<異常・故障例>

- 電源コードや差し込みプラグが異常に熱い。
- 電源コードに深いキズや変形がある。
- コードを動かすと、通電したりしなかったりする。
- 焦げくさい臭いがする。
- ビリビリと電気を感じる。
- スイッチを入れても動かない等
- ・発煙、発火、感電、けがの原因となります。



不意な始動は避ける。

- 差し込みプラグを電源コンセントに差し込む前に、スイッチが OFF になっていることを確かめてください。
- ・けがの原因となります。



# 安全上のご注意

必ずお守りください。

## 警告

-  使用前に、ダイヤモンド電着砥石に、ヒビ、欠け、割れ、変形などがないか確認する。
  - ・けがの原因となります。
-  砥石の交換などに使用するレンチ等は、電源を入れる前に必ず取り外す。
  - ・事故やけが、故障の原因となります。
-  指定の付属品を使用する。
  - ・本取扱説明書に記載されている付属品以外のものを使用すると、事故やけがの原因となることがあります。
-  騒音対策を行う。
  - ・騒音に関しては、法令や各都道府県などの条例で定める規制があります。周囲の迷惑にならないよう規制値以下でご使用になることが必要です。
  - ・必要があれば遮音壁を設けて作業を行ってください。

## 注意

-  無理な使用はしない。
  - ・加工物にあった適切な速さでご使用ください。事故やけが、故障の原因となります。
-  本機は大切に扱う。
  - ・転倒や落下などの衝撃により破損や故障が起こり、事故の原因となります。
  - ・上に座ったり、重量物を乗せたりしないでください。破損や転倒によるけがの原因となります。
-  子供の手の届かない所に保管する。
  - ・けがの原因となります。
-  使用時以外はスイッチを OFF にして、差し込みプラグをコンセントから抜く。
  - ・火災、感電の原因となります。



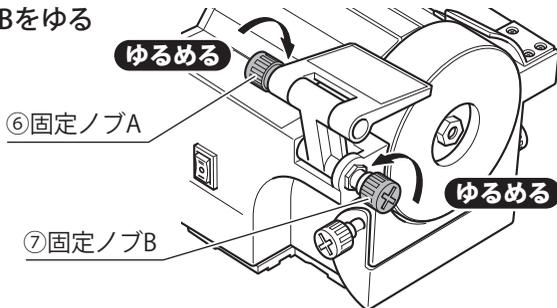
# ご使用前の準備



角度調整の際には必ず起動スイッチを OFF にして、差し込みプラグを電源から抜いてください。

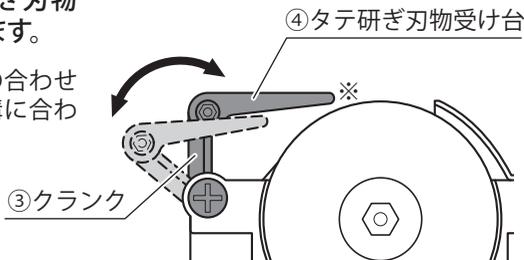
## ■角度の調整方法（タテ研ぎ）

- 1** 固定ノブAと固定ノブBをゆるめます。



- 2** 刃物に合わせてタテ研ぎ刃物受け台の位置を調節します。

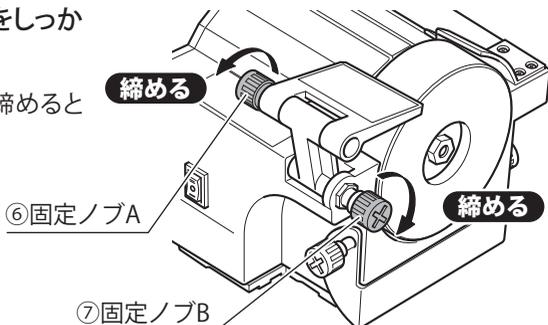
- タテ研ぎ刃物受け台とクランクの合わせ部には段溝がありますので、段溝に合わせて角度を調節してください。



- タテ研ぎ刃物受け台が砥石に接触しないように調節してください。（※部）
- 間違った角度で刃物を研ぐと刃先を傷めますので、十分ご注意ください。
- 刃物の幅が30mm以上の場合は、刃物が本体に接触しないように、タテ研ぎ刃物受け台の位置を高く設定してください。

- 3** 固定ノブAと固定ノブBをしっかりと締めます。

- コインやマイナスドライバーで締めると効果的です。



各部の名称

安全上のご注意

ご使用前の準備

使いかた

その他

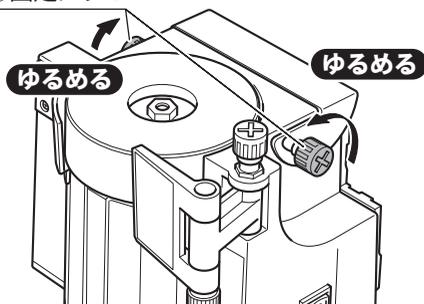


# ご使用前の準備

## ■角度の調整方法（面研ぎ）

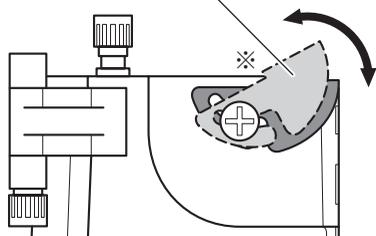
1 固定ノブC(両側)をゆるめます。

⑧固定ノブC



2 刃物に合わせて面研ぎ刃物受け台の位置を調節します。

⑤面研ぎ刃物受け台

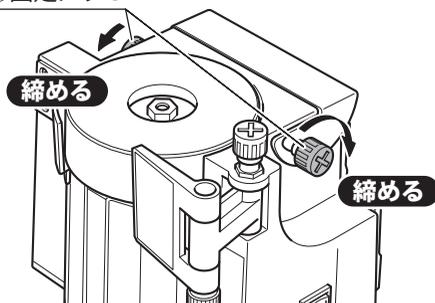


- 面研ぎ刃物受け台が砥石に接触しないように調節してください。(※部)
- 間違った角度で刃物を研ぐと刃先を傷めますので、十分ご注意ください。

3 固定ノブC(両側)をしっかりと締めます。

⑧固定ノブC

- コインやマイナスドライバーで締めると効果的です。





# 使用方法



- 本機は高価な包丁、ハサミ、刀剣などの研磨、刃つけはできません。専門の研ぎ職人にお任せください。
- 本機は乾式仕様です。湿式(水研式)ではありませんので、水を使用しての研磨は絶対に行わないでください。感電やけがの原因となります。



- 使用前に砥石にヒビや欠け、歪みなどの異常がないか必ず確認してください。
- 差し込みプラグを差し込む前に、手で砥石を軽く回転させて刃物受け台が砥石面に接触していないか確認してください。接触したまま起動させると刃物受け台や砥石面の破損、けがなどの重大な事故になる恐れがあります。
- 砥石面に強く押しつけると、モータが止まったり、高熱により故障の原因となります。また、刃物を傷めたり、けがの原因となりますので、研磨された刃先を確認しながら軽く当てて仕上げてください。

各部の名称

安全上のご注意

ご使用前の準備

使いかた

その他

## ■使用方法

1

差し込みプラグを電源(AC100V)へ差し込みます。



ぬれた手で、差し込みプラグの抜き差しはしないでください。

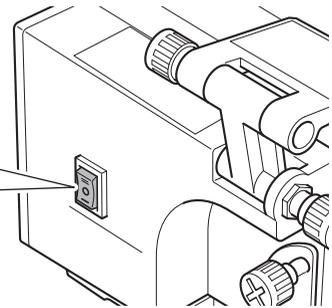
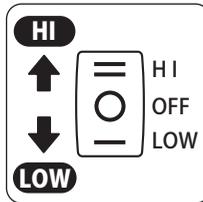


差し込みプラグを差し込む前に、起動スイッチをOFFにしてください。

2

起動スイッチをHI(高速)またはLOW(低速)に切り替えます。

- 刃物の研ぎ具合などにより、回転速度を選んでください。



室内温度が低いときはLOW(低速)で起動回転しない場合がありますが、故障ではありません。一旦HI(高速)で起動回転させてからLOW(低速)に切り替えて使用してください。



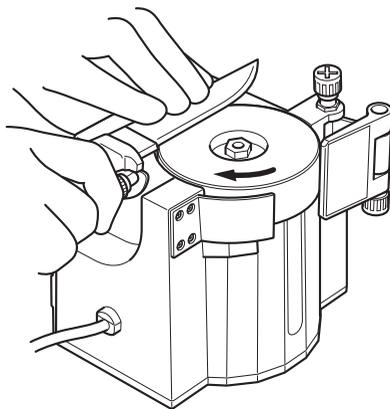
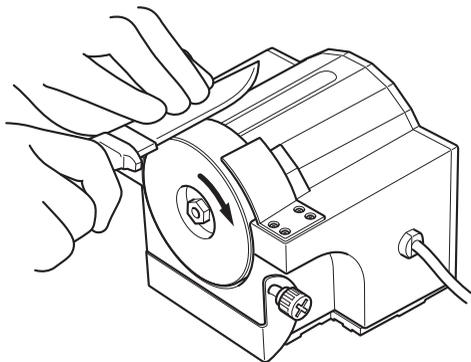
# 使用方法

## ■使用方法（つづき）

- 3** 刃物を刃物受け台に沿って軽く砥石面に当て、刃物を左右に一定の速さで移動させながら研磨します。

**タテ研ぎ** 彫刻刀、ノミ、ドリル刃など

**面研ぎ** 刈込みハサミ、包丁、ナイフなど  
刃渡りのあるもの



ハサミの内側は絶対に研がないでください。刃あたりが狂うと切れなくなることがあります。

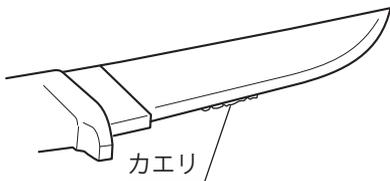


- 刃物の形状、角度により刃物受け台が使用できない場合は、刃物受け台を収納し、手でしっかり刃物を保持して研磨してください。その際は必ず革手袋などを使用して、安全に十分配慮してください。
- 連続使用時間は10分です。その後は30分以上休ませてから使用してください。10分を超えて使用するとモータの異常発熱や故障の原因となります。

**4**

刃物の裏面にカエリがでたら、  
ほぼできあがりです。

- 刃物のカエリは、スイッチを切って砥石の回転を完全に止めてから、面研ぎ面に軽くこすって取り除いてください。

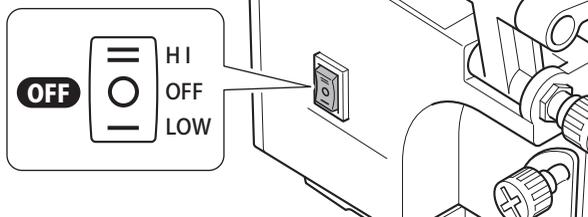


- 両刃の包丁などは、反対側も同一に研いってください。
- 片刃の包丁などは、研ぎ終わった後に刃先を少し起こして軽く一往復させて研ぎを完成させます。
- ハサミは研ぎ終わったら刃を何回かゆっくり開閉することで、カエリが同じ角度で取り除けます。

## ■終了方法

### 1 起動スイッチをOFFに切り替えます。

- 砥石の回転が完全に止まったことを確認してください。



### 2 差し込みプラグを電源(AC100V)から抜きます。



ぬれた手で、差し込みプラグの抜き差しはしないでください。



- 必ず差し込みプラグを持って、電源から引き抜いてください。
- 使用時以外は、差し込みプラグをコンセントから抜いてください。

## ■包丁の種類と刃先の研ぎ方

種類	葉切り包丁	万能包丁	刺身包丁	出刃包丁
形状				
刃の種類	両刃	両刃	片刃	片刃
刃研ぎ方法	刃の角度に合わせて、両面同じように研いでください。		刃先の角度の付いている面を、角度に合わせて研ぎます。裏面のカエリは、刃先を面研ぎ面に平らに軽く当て、カエリをとってください。	

各部の名称

安全上のご注意

ご使用前の準備

使いかた

その他



# 保守と点検



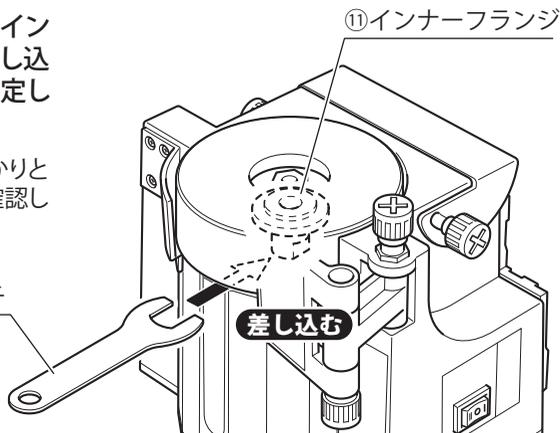
- 本機の清掃または保守点検・整備の際には必ず起動スイッチをOFFにして、差し込みプラグを電源から抜いてください。
- 砥石の交換は必ず付属のレンチを使用して、しっかり固定してください。

## ■砥石の交換

- 1** 砥石と本体のすき間からインナーフランジ用レンチを差し込み、インナーフランジを固定します。

- インナーフランジの切り欠きにしっかりと差し込み、砥石が回転しないことを確認してください。

⑩インナーフランジ用レンチ



- 2** アウターフランジ用六角レンチでアウターフランジを外します。

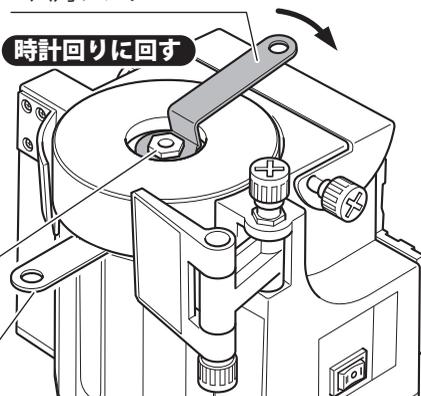
- インナーフランジ用レンチをしっかりと押さえながら外してください。

⑪アウターフランジ用六角レンチ

時計回りに回す

⑬アウターフランジ

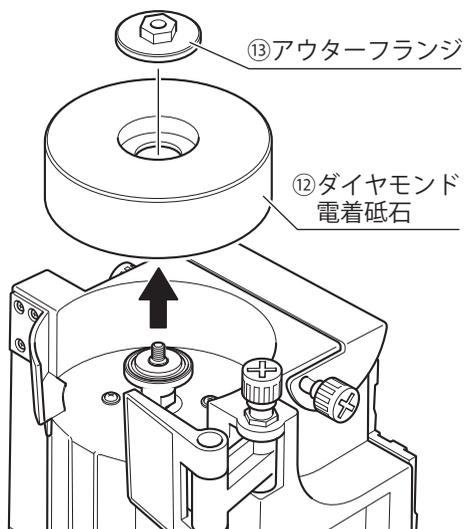
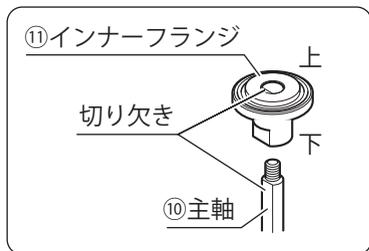
⑩インナーフランジ用レンチ



回転時に砥石が外れないように、アウターフランジは逆ねじ仕様になっています。通常のねじとは逆回しになりますのでご注意ください。

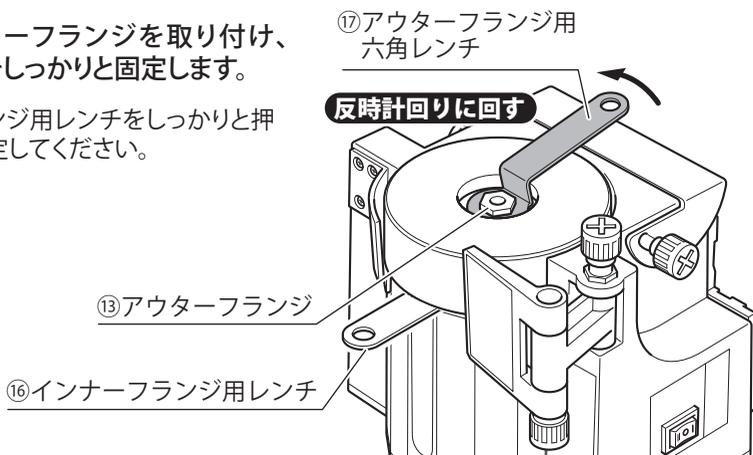
### 3 砥石を取り外し、新しい砥石に交換します。

- インナーフランジが外れた場合は、主軸とインナーフランジの切り欠きを合わせてしっかり奥まで差し込んでください。



### 4 アウターフランジを取り付け、砥石をしっかりと固定します。

- インナーフランジ用レンチをしっかりと押さえながら固定してください。



- 各部品の下上に注意して取り付けてください。
- 砥石は確実に取り付けてください。確実に、正確に取り付けないと砥石が外れたり、本体に触れたりして、けがの原因となります。

各部の名称

安全上のご注意

ご使用前の準備

使いかた

その他



# 保守と点検

## ■作業後のお手入れ

**1** 本体に付着した切削粉などを乾いた柔らかい布で拭いてください。



- シンナー・ベンジン・スプレー式クリーナー類では絶対に拭かないでください。
- 水洗いは絶対にしないでください。

**2**

砥石が目詰まりしたら、乾いた布かブラシで切削粉を取り除き、清掃してください。

**3**

各部取付ねじのゆるみ、本体の破損などの点検を行い適切な場所へ保管してください。

- 各部取付ねじを点検し、ゆるんでいたら締め直してください。
- 本体や付属品に損傷が無いかが点検してください。損傷がある場合は使用しないでください。そのまま使用すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故や故障の原因になる恐れがあります。



次の場所には保管しないでください。

- 軒先など雨がかったり、湿気のある所
- お子様の手が届いたり、持ち出せる場所 ●直射日光の当たる所



- ダイヤモンド電着砥石は消耗品です。粒子が剥離したり摩耗したときは、早めに別売のダイヤモンド電着砥石と交換してください。そのままご使用になると、母材のアルミ合金に刃物が当たり、刃先を傷める原因となります。早めの交換をお勧めします。
- ダイヤモンド電着砥石の母材はアルミ合金です。砥石に刃物を強く押しつけたり、刃物を立てて研磨したりすると、母材のアルミ合金を傷める原因となります。必ず軽なぞるように研磨してください。  
刃物の刃つかけの状態をよく確かめながら、数回同じように軽なぞるように刃つかけをしてください。



# 故障かな?と思ったら

●次のチェックリストに沿った点検を行ってください。

症 状	原 因	解 決 方 法
起動スイッチをONにしても作動しない。	①差し込みプラグが電源に接続されていない。	①差し込みプラグを電源にしっかりと差し込んでください。
	②室内温度が低い。	②一旦HI(高速)で起動回転させてからLOW(低速)に切り替えて使用してください。
作業効率が上がらない。	①砥石が目詰まり、目つぶれをおこなしている。	①砥石の切削粉を乾いた布かブラシで取り除き、清掃してください。
	②アウターフランジがゆるんでいる。	②アウターフランジを確実に締め付けてください。 <b>P13</b>
	③モーターが故障している。	③お買い上げの販売店または発売元までご連絡ください。
作業中に回転速度が落ちる。	①長時間使用している。	①起動スイッチをOFFにし、30分以上時間を置いてから使用してください。 <b>P10</b>
本体が熱くなる。	①長時間使用している。	①起動スイッチをOFFにし、しばらく時間を置いてから使用してください。

※上記のチェックを行っても正常に作動しない場合や、不明な点がございましたら、お買い上げの販売店または発売元までご連絡ください。お問い合わせや、ご連絡がないまま直接発売元に修理品などを送付されても、処理・対応ができない場合がありますので、ご了承ください。

各部の名称

安全上のご注意

ご使用前の準備

使いかた

その他

型 式	DWG-100	電 源 コード長	約2m
定 格 電 圧	AC100V	本 体 質 量	約2kg(コード含む)
定 格 周 波 数	50Hz		60Hz
定 格 消 費 電 力	HI(高速):62W LOW(低速):33W	HI(高速):60W LOW(低速):30W	
無負荷回転速度	HI(高速):2,900min <sup>-1</sup> (rpm) LOW(低速):2,300min <sup>-1</sup> (rpm)	HI(高速):3,500min <sup>-1</sup> (rpm) LOW(低速):2,800min <sup>-1</sup> (rpm)	
定 格 時 間	10分	※使用中モータ温度が130°まで上昇すると自動停止します。 その際は十分冷却してから再始動してください。	
モ ー タ	単相交流(カーボンブラシ不要)		
ダイヤモンド電着砥石	外径97×幅30×穴径20mm ダイヤモンド粒度:#400(中目)		
研 削 方 式	乾 式		
セ ッ ト 内 容	<ul style="list-style-type: none"> <li>●本体 ..... 1台</li> <li>●インナーフランジ用レンチ ..... 1本</li> <li>●アウターフランジ用六角レンチ ..... 1本</li> <li>●ダイヤモンド電着砥石(本体取付済) ..... 1個</li> <li>●マスク ..... 5枚</li> </ul>		

## 保証書

保証期間内に取扱説明書等の注意書きにしたがって正常な状態で使用し、故障した場合には、お買い上げの販売店に本書をご提示の上、修理をご依頼ください。

品 名	両面電着ダイヤモンド刃物グラインダ		お買い上げ日※	年 月 日
型 式	DWG-100		保証期間	3ヶ月
お客様※	ご住所	〒	販売店※	住所 店 名 電話番号
	ご氏名	様		
	電話番号	- ( ) -		

※印欄に記入のない場合は、無効となりますので、必ずご確認ください。

### 1. 保証期間内でも次のような場合には有償修理になります。

- ①本書の提示がない場合。
- ②本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合。あるいは文字を書き替えられた場合。
- ③使用上の誤り、及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
- ④お買い上げ後の落下、引越し、輸送等による故障及び損傷。
- ⑤火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、公害や異常電圧による故障及び損傷。
- ⑥一般家庭用以外(例えば、業務用の長時間使用、車輛、船舶への搭載)に使用された場合の故障及び損傷。
- ⑦リサイクル業者や、使用者等による再販など、当社の責任範囲を超える場合。
- ⑧日本国外での使用。

### 2. 本書は、再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

### 3. 本書は、日本国内においてのみ有効です。

発売元 **株式会社パオック**

〒955-0061 新潟県三条市林町2-5-21  
TEL:(0256)33-5574 FAX:(0256)33-5559  
URL <http://www.paock.co.jp>

MADE IN CHINA